

2004年10月12日

いすゞ、DMAX ディーゼルエンジン生産累計 50 万基を達成

アメリカにおけるいすゞ自動車(以下いすゞ)と、ゼネラルモーターズ(以下GM)とのディーゼルエンジン生産合弁会社「ディーマックス リミテッド(略称 DMAX)」は、2004年9月15日にディーゼルエンジンの生産累計が50万基に達成した。

生産累計 50 万基目となったのは、フルサイズ・ピックアップトラック「シボレー・シルベラード」に搭載される 6.6 リッター・V8 エンジン。高出力と低燃費、低騒音を実現した同エンジンは、2001年、2002年と2年連続で、北米ベスト10エンジン※に選出された。GM は当エンジンを 2000 年から搭載開始し、以降一年間で、北米でのフルサイズ・ピックアップトラック・ディーゼル搭載車シェアを 3%から 25%へと躍進させた。

※Ward's Automotive による。

DMAX でのディーゼルエンジン生産は、2000年7月17日に開始され、2001年に10万基、2002年に13万基、2003年には14万基と順調に生産台数を増やしてきており、現在は一部 GM 製大型トラックへも搭載されている。最近では、原油価格高に伴うガソリン価格の上昇により、燃費に優れるディーゼルエンジンへの期待が高まってきており、今後とも順調な生産台数の拡大が見込まれている。

DMAX は、1998年9月、ディーゼルエンジンの生産会社として、アメリカ・オハイオ州のモレーン市に設立された。現在の年産能力は15万基で、アメリカの厳しい環境・燃費規制に対応する、新世代の直噴式 6.6 リットル商用車用ディーゼルエンジンを生産している。供給先はすべて GM で、シボレー、GMC ブランド向けとなっている。

いすゞは、1938年(昭和13年)からディーゼルエンジンの量産を川崎工場を開始、以来生産拠点を藤沢工場、栃木工場等国内のみならず、タイ、インドネシア、中国、ポーランド、北米に拡大し、2004年3月には全世界で生産累計1,692万基を達成している。

ディーマックス リミテッドの概要：

社名	DMAX Ltd.
所在地	3100 Dryden Road, Moraine, Ohio 45439, U.S.A.
設立	1998年9月
資本金	1億USドル
出資比率	いすゞアメリカ 40%、GM60%
代表者	堤 直敏
従業員	1,205人
事業内容	ディーゼルエンジンの製造、販売
生産・販売実績	2001年：96千基
	2002年：132千基
	2003年：138千基
生産能力	150千基/年

- ▶ 『DMAX 生産ライン』 画像はこちら (JPG : 881KB)
- ▶ 『Duramax6600』 画像はこちら (PDF : 644KB)

以上